

講義名	経営管理論B(マーケティング学科2年生+3年生以上)			授業形態	
担当教員	岡村 俊一郎	開講期・曜日・時限	後期 月曜日 4時限		
		単位数	2	履修開始年次	2年生

主題と概要

経営管理論Bでは、経営管理論Aで学んだ経営管理に関する理論を中心に、それぞれの関連性や違い、そして、それらの理論がどのような歴史的背景で生み出されたのかということを知ります。「理論」と聞くと難しく聞こえてしまうかもしれませんが、それらの理論も様々な歴史的背景の中で誕生してきました。それらを学ぶことで、その理論が何を目的としたのかを知り、論理的な思考ができるようになることを目指します。

到達目標

- (1) ビジネス社会で直面する諸課題に、経営管理論の基礎知識を応用できるようになる。
- (2) 企業、経営者、ビジネスパーソンに関する必須情報と教養(ビジネス・リベラルアーツ)を修得できる。

提出課題

講義の内容の節目毎に理解度を確認する小テストを講義中に行います。また、中間レポートを課します。

課題(レポートや小テスト等)に対するフィードバックの方法

中間レポートについて、よかったものについてピックアップし、授業中に講評します。

評価の基準

講義中に実施する小テスト 10%
 中間レポート: 30%
 定期テスト: 60%

注: 6回以上の講義欠席は、自動的に「放棄」として扱います。
 (また、欠席届の対象となる事由によって欠席した場合は、所定の手続きを行った場合のみ配慮する。)

履修にあたっての注意・助言他

この科目は、経営管理の理論を中心に説明します。それに加えて、時代背景の説明として、歴史の知識が必要となります。この科目を履修するにあたり、近代・現代あたりの歴史を確認しておくこともおすすめます。

教科書

.使用しない。				
---------	--	--	--	--

参考図書

.経営管理論：講義準備。	中原 翔	千倉書房	2640	978480511292

その他

毎回パワーポイントにて、講義を行います。事前に提示された資料を予習し、準備しておくこと。

授業計画

- ガイダンス
- 経営管理と企業
- 企業目的と経営管理
- 経営管理の基本理論 科学的管理法と経営過程論
- 経営管理の基本理論 ホーソン実験と人間関係論
- 当時の企業の状況 フォードとGM
- 経営管理の基本理論 パーナードの経営管理論
- 自己実現と欲求
- 経営管理の基本理論 コンティンジェンシー理論
- 勤務付けと組織学習
- 経営管理と経営戦略
- 組織文化と組織構造
- 企業の国際化と組織管理
- 企業の情報化と経営管理
- まとめ・定期試験に向けて

授業形態(アクティブ・ラーニング)

ア:PBL(課題解決型学習)	イ:反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)
ウ:ディスカッション、ディベート	エ:グループワーク
オ:プレゼンテーション	カ:実習、フィールドワーク
キ:その他(A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合)	

準備学修(予習・復習等)の具体的な内容及びそれに必要な時間

予習: 授業資料を確認し、キーワードを調べておくこと。また、日々のニュースを確認し、自分が関心があるものを見つけおくこと。

復習: 授業資料と授業中の説明についてまとめ、分からないことをピックアップしておくこと。

予習: 2時間
 復習: 2時間

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

「企業経営や組織を理解するための基礎知識・経営管理論の習得」と、「それら知識・理論を使った現状分析の実施」を達成するための科目である。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考